

令和6年～令和15年の 加古川流域全体の主な取組み

令和6年10月16日

主な取り組み内容

河川下水道対策

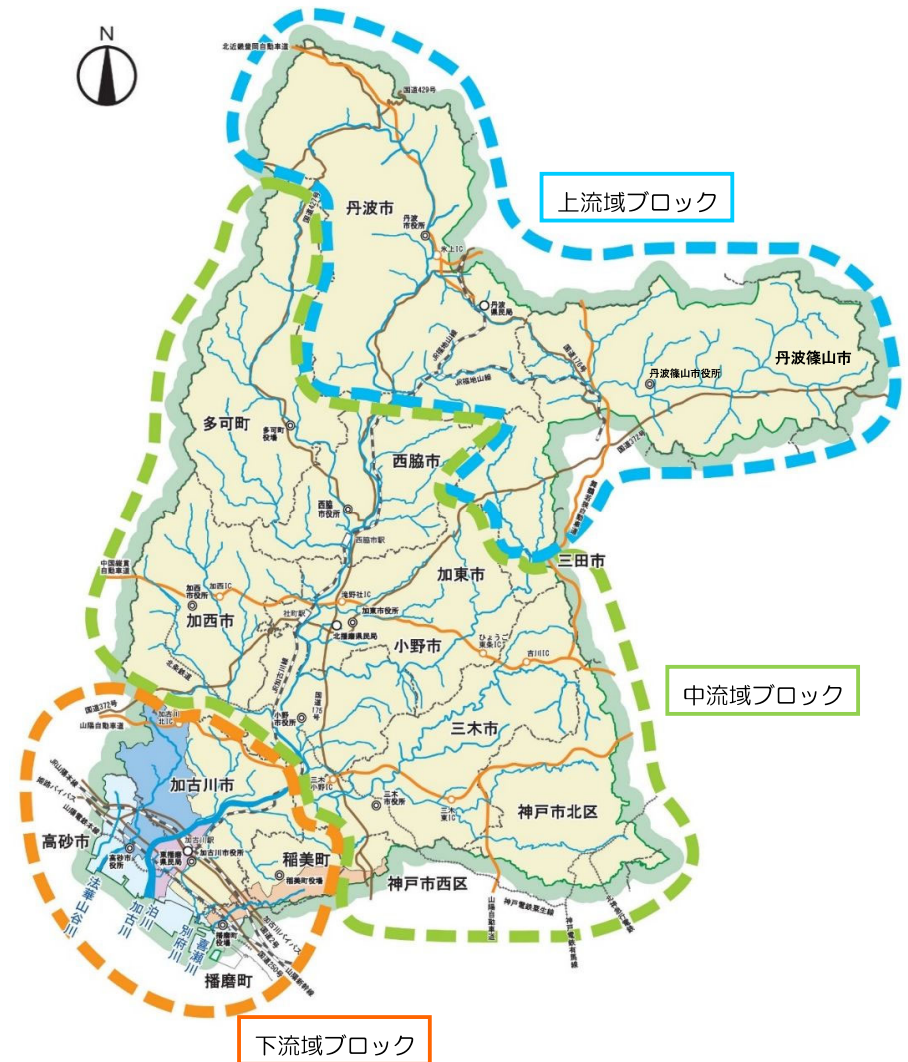
- (1) 上流域ブロック 1
- (2) 中流域ブロック 3
- (3) 下流域ブロック 7

流域対策

- (1) ダム事前放流 10
- (2) ため池 11
- (3) 農業用ダム期間放流 12
- (4) 田んぼダム 13
- (5) 校庭貯留・公園内雨水貯留 14
- (6) 治水活用に関する啓発 15
- (7) 森林の整備及び保全 16

減災対策

- (1) 浸水が想定される区域の指定・県民の情報の把握 18
- (2) 浸水による被害の発生に係わる情報の伝達 19
- (3) 浸水による被害の軽減に関する学習 20
- (4) 浸水による被害の軽減のための体制整備 21
- (5) 訓練の実施 22
- (6) 浸水による被害からの早期の生活の再建 22



東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)
位置図

河川下水道対策

(1) 上流域ブロック (護岸整備等)

兵庫県

東条川 (丹波篠山市今田町本荘)



完成区間



残事業区間



工程表

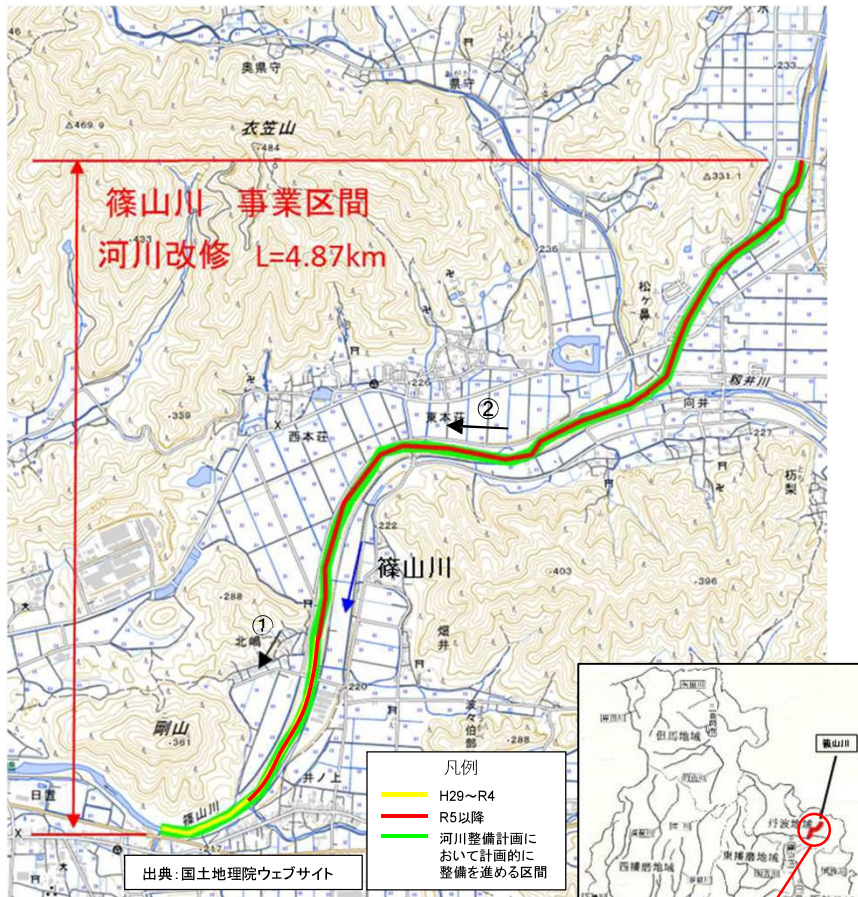
種別	実施・計画																
	H29 まで	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
用地補償	■		■	■	■	■	■	■					■	■			
掘削	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
築堤・護岸	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
橋梁			■	■	■												■
井堰			■								■						

河川下水道対策

(1) 上流域ブロック (護岸整備等)

兵庫県

篠山川 (丹波篠山市)



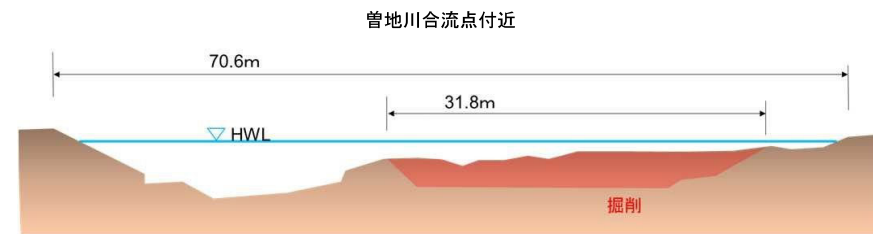
完成区間



残事業区間



横断面図



工程表

— : 実施・計画

工種	年度																
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
掘削			—														

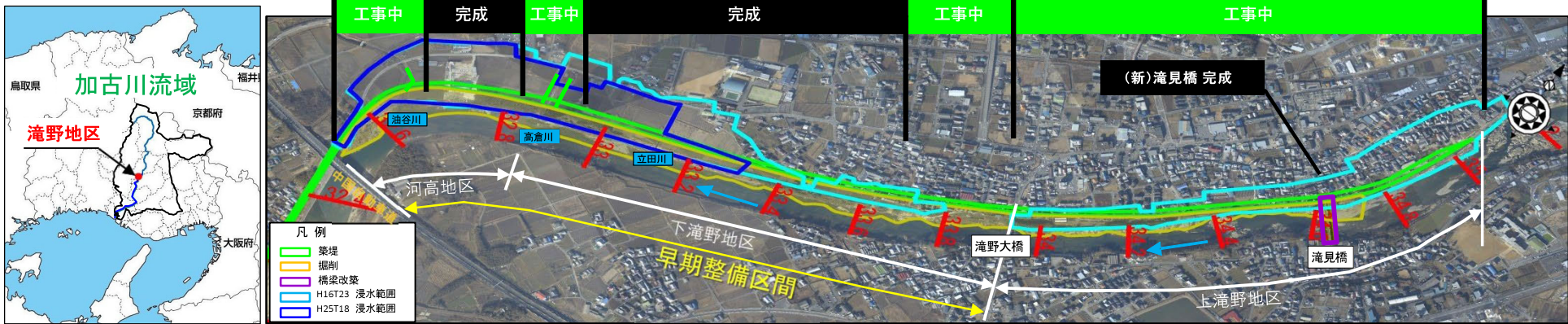
河川下水道対策

(2) 中流域ブロック (護岸整備等)

国交省

加古川 (加東市滝野地区)

- 度重なる浸水被害に対して、平成29年度から、加古川中流部の加東市滝野地区（河高・下滝野・上滝野地区）を緊急対策特定区間に設定し、重点的に築堤や川の掘削を実施し、概ね10年間で平成16年洪水（台風第23号）と同規模の洪水に対する浸水被害の早期軽減を図る。
- このうち、特に近年浸水頻度が高い河高・下滝野地区については、平成29年度から概ね5年間（令和3年度）で整備するとともに、5か年加速化予算を活用することで、滝野地区全体の完成を令和7年度を目標に事業を推進する。



事業進捗

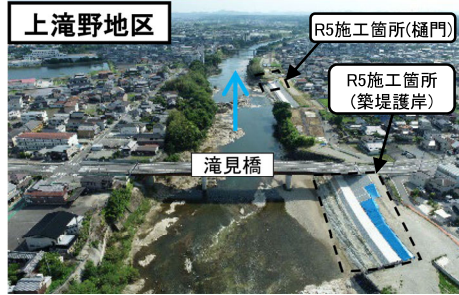
河高・下滝野地区



令和4年3月末に油谷川、高倉川、滝野大橋下流の一部が概成箇所であるが、早期整備区間の治水安全度は確保している。令和6年度も概成箇所の整備を継続して行く。

河高・下滝野	進捗率
用地取得	100%
築堤	98% (概成)
掘削	100%

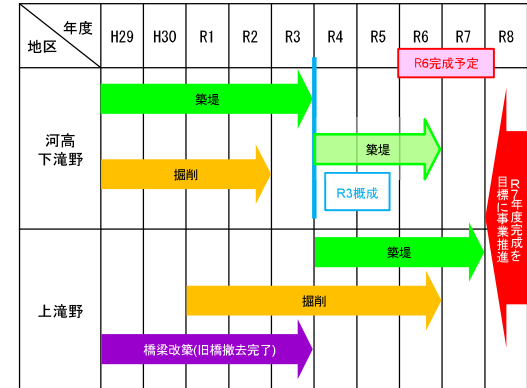
上滝野地区



R4年度から滝野大橋上流で築堤護岸を施工。R6年度も継続して整備を進める。

上滝野	進捗率
用地取得	96%
築堤	14%
掘削	58%
橋梁改善(新橋) 旧橋撤去	100% 撤去完了

工事概略工程



※現時点での予定であり、今後の状況により随時更新します。
 ※姫路河川国道事務所HP加古川中流部緊急治水対策事業 令和6年7月末時点

河川下水道対策

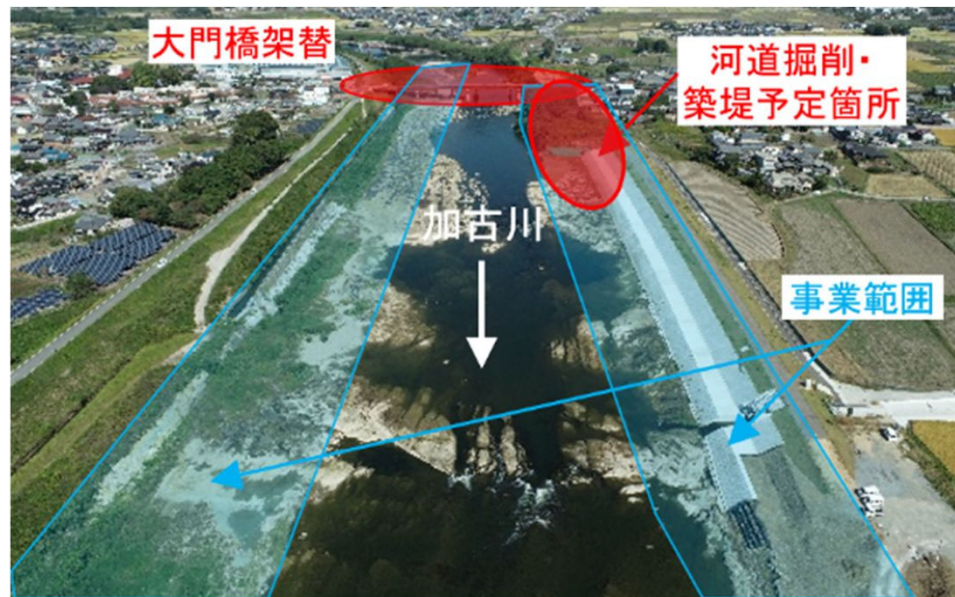
(2) 中流域ブロック（護岸整備等）

国交省

加古川（小野市、加東市大門地区）

大門地区は加古川中上流部に残る無堤地区であり平成16年10月の台風第23号洪水により浸水被害が発生した。そのため、台風第23号洪水の再度災害防止を目標として、河道掘削・築堤・橋梁架替を実施している。

河道掘削・築堤・橋梁架替箇所（大門地区）



築堤等実施状況（大門地区）



令和6年度の事業内容

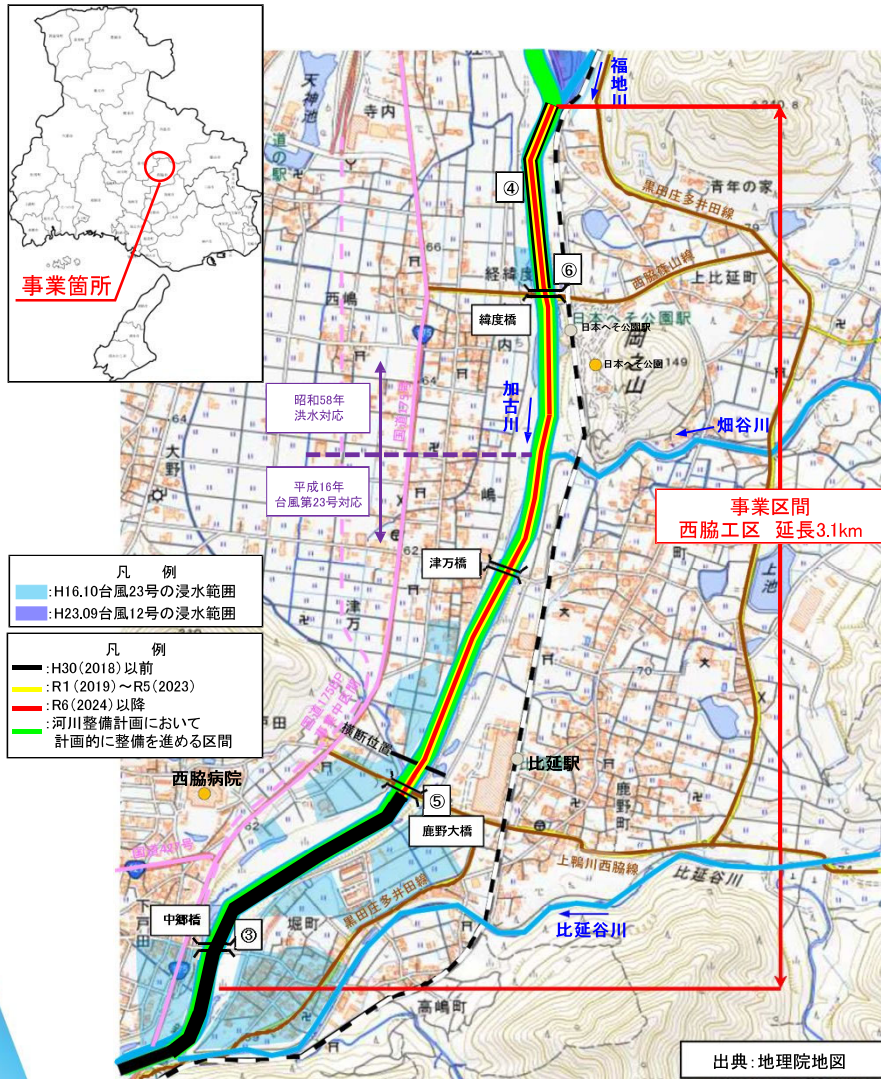
- ・ 大門橋架替
- ・ 築堤
- ・ 用地取得
- ・ 河道掘削

河川下水道対策

(2) 中流域ブロック (護岸整備等)

兵庫県

加古川 (西脇市)



完成区間



残事業区間



工程表

— : 実施・計画

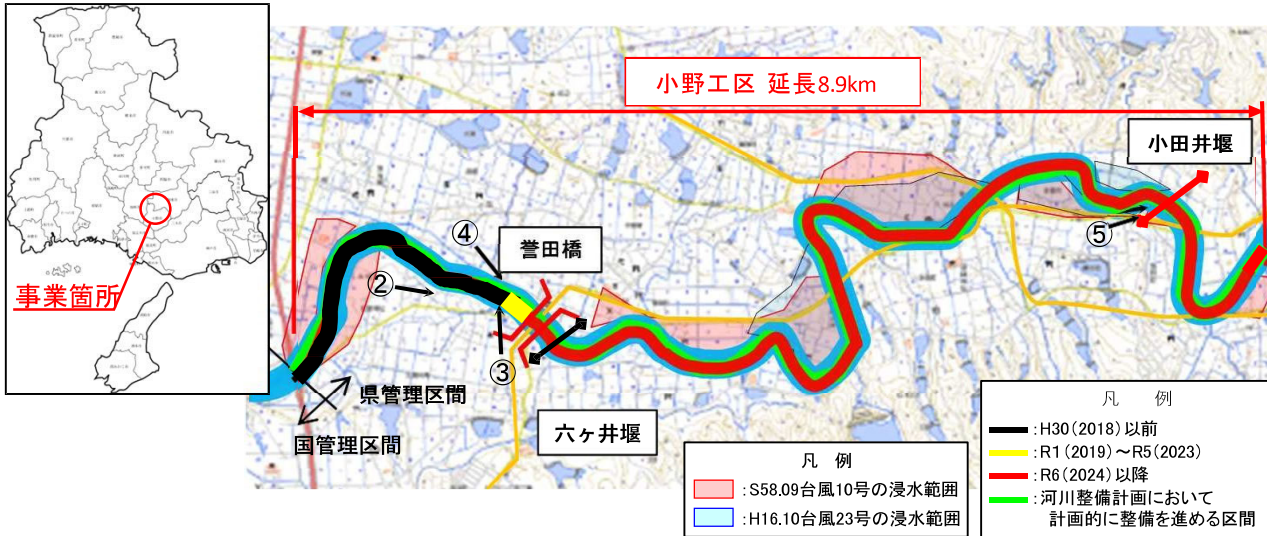
種別	H29 まで	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
掘削		—															
調査検討				—													
用地								—									

河川下水道対策

(2) 中流域ブロック (護岸整備等)

兵庫県

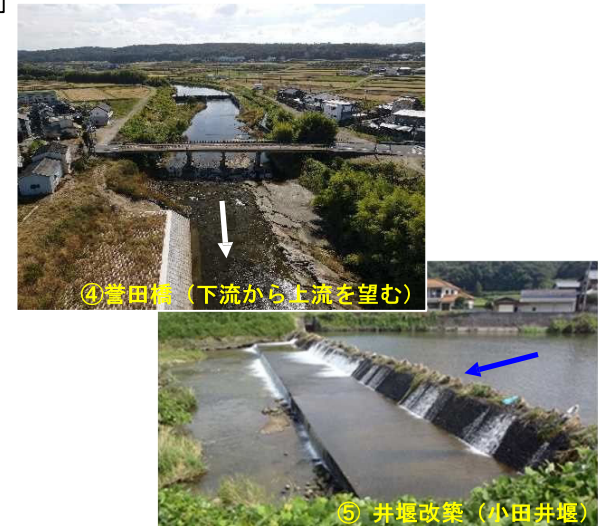
東条川 (小野市)



完成区間



残事業区間



工程表

種別	年度																												
	H25迄	H26	H27	H28	H29	H30	H31(R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23
用地補償	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
掘削	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
築堤・護岸	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
橋梁																													
井堰																													

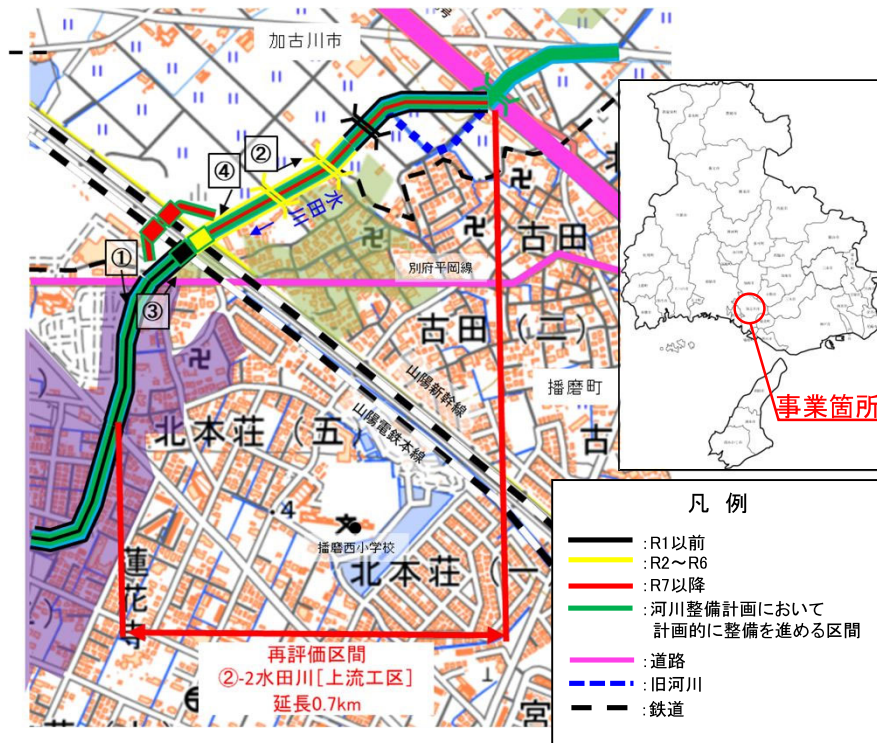
— : 実施・計画

河川下水道対策

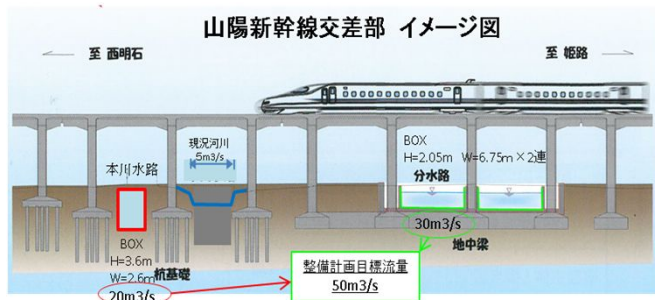
(3) 下流域ブロック (護岸整備等)

兵庫県

水田川 (加古川市)



横断面図



完成区間



護岸完成区間



残事業区間



工程表

種別	R1 ~ R16															
	H21 ~ R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
用地買収	■															
河道改修	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
橋梁	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
鉄道交差点 (本川水路)	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
鉄道交差点 (分水路)						■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

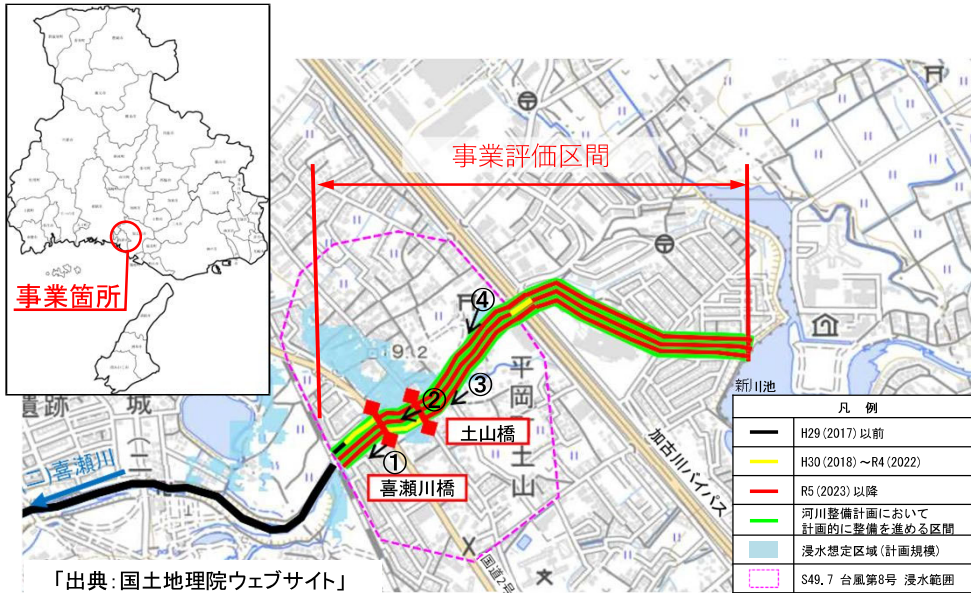
— : 実施・計画

河川下水道対策

(3) 下流域ブロック (護岸整備等)

兵庫県

喜瀬川 (加古川市)



工程表

— : 実施・計画

工程	年度														
	~H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
調査設計	■	■													
用地測量	■	■	■	■											
用地補償	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
掘削	■												■	■	■
河道改修 (築堤・護岸)	■		■	■	■	■	■						■	■	■
橋梁															■ (国) 喜瀬川橋 ■ (市) 土山橋

完成区間



残事業区間



※令和4年度事業評価 二級河川喜瀬川水系喜瀬川

河川下水道対策

(3) 下流域ブロック (排水機場・ポンプ等)

○排水機場・防潮水門は、令和5年度に完成し、今後は防潮堤防の整備を予定している。

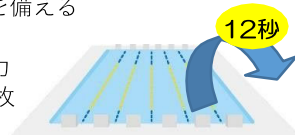
高砂市

松村川防潮水門・排水機場



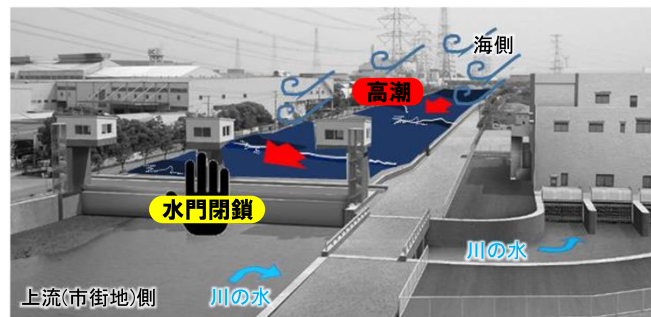
≪建物の概要≫
 敷地面積: 4,983㎡ (排水機場全体)
 構造: 鉄筋コンクリート造2階建
 建築面積: 726㎡ (延870㎡)
 建物高さ: 18.6m (地上面から)

- 排水機場には毎秒34㎡の水を排水することができるポンプを備える
(今回工事では毎秒23㎡の段階整備)
→学校のプール(390㎡換算)の水を約12秒で空にできる能力
- 防潮水門は幅約20m、高さ5.8mのステンレス製ゲートを2枚
- 排水機場、防潮水門ともに兵庫県内では最大級の規模



役割

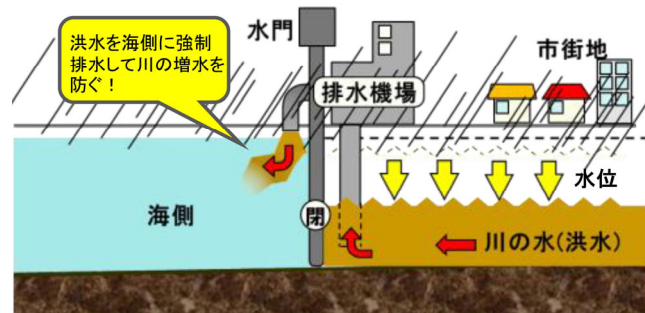
①高潮の逆流を防ぐ



- ・台風時などに、海から押し寄せる高潮※を水門で食い止め、市街地への進入を防ぐ。
- ・排水機場を使い、水門閉鎖中に上流から流れてきた松村川の水を強制的に海側へ排水する。

※計画高潮位: 3.0m (TP)

②大雨時に松村川の水位を下げる



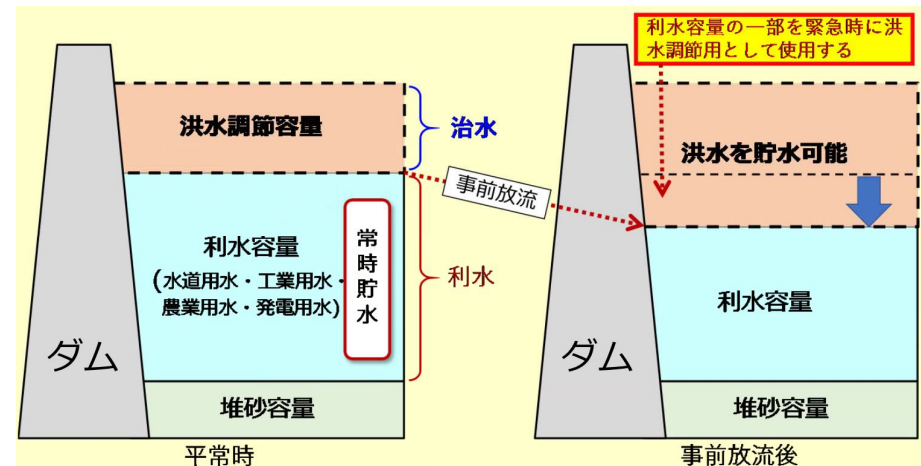
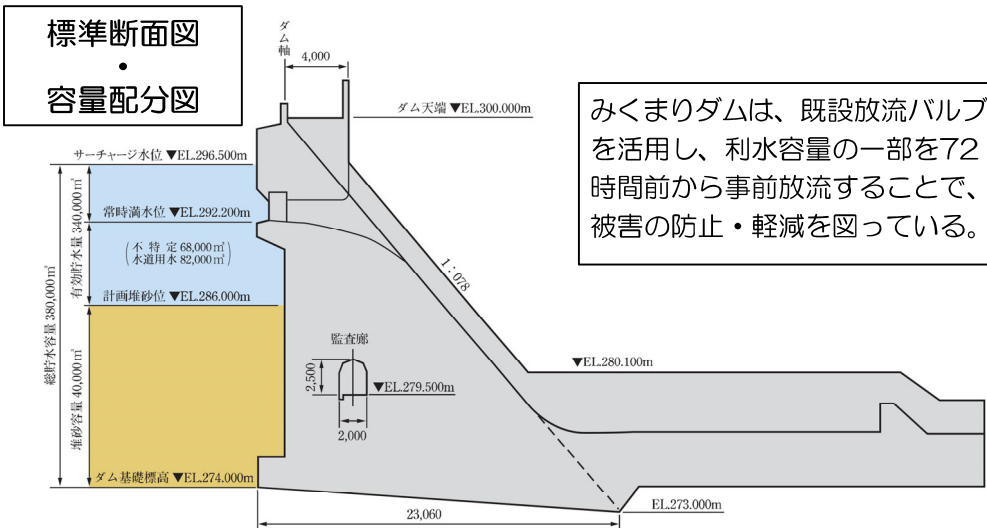
- ・大雨時に、排水機場を使い、上流から流れてきた松村川の水を強制的に海側へ排水して川の水位を下げ、市街地へ水があふれ出るのを防ぐ。
(潮位と雨量の変化に応じて、水門と排水機場を効果的に組み合わせて操作する)

海抜が低く潮位の影響を受けやすい
 高砂市の地形では、
 特に大きな治水効果を発揮する

流域対策

(1) ダム事前放流 (みくまりダム)

○県管理の多目的ダムのみくまりダム、農業用ダムの鰐市ダム、藤岡ダム、八幡谷ダム、佐仲ダム、工業用水道専用ダムの権現第一ダム・権現第三ダムについては、既存ダムの洪水調節機能強化を推進するため、国、兵庫県、各市等の9機関による「加古川水系治水協定」を令和2年5月に締結し、事前放流を実施している。今後も事前放流を実施することで、下流域の被害の防止・軽減を図る。



流域対策

(2) ため池

○洪水吐や取水施設の取り組みを令和5年度までに292箇所を実施している。今後も施設管理者と協議し、継続していく。

加東市の事例

事前に水位を下げ治水活用容量を確保し、雨水流出による被害低減に取り組む。



<ため池の水位調整>

台風前などに
事前放流を実施

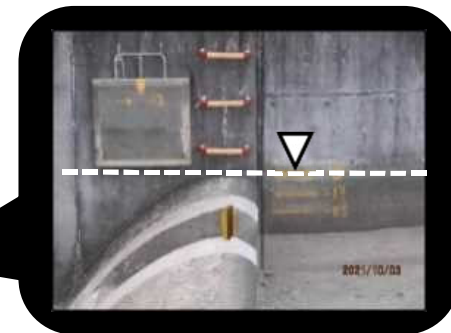
高砂市の事例



期間放流の状況（大日池）



期間放流の状況（惣毛池）



<ため池事前放流設備の整備>

事前に水位を下げる事が可能となる
切り欠きなどを整備し、洪水発生を抑制。
市内ため池21箇所で開催放流(9~10
月)を実施。

流域対策

(3) 農業用ダム期間放流

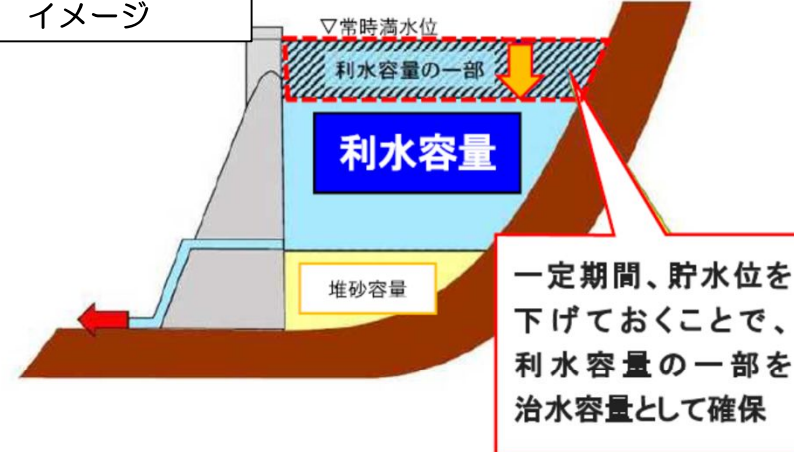
○県下の農業用ダム（県管理）について、河川管理者等と締結した治水協定に基づき、土地改良区の協力のもと、利水容量（かんがい用水として貯水）の一部を治水容量として活用（治水活用容量）している。

○加古川水系内の4ダムでは、時期を定めてあらかじめ水位を下げておく「期間放流（時期ごとの貯水位運用）」により治水活用容量を確保している。

○今後も取り組みを継続することで、下流域の被害の防止・軽減を図る。また、八幡谷ダム（R5完了）、鏑市ダム（R6完了）、藤岡ダムで浚渫工事を実施している。



治水活用容量確保のイメージ



加古川水系内の農業用ダム（県管理）

ダム名 (河川名)	総貯水量	治水活用 容量	治水活用容量 確保方法
鏑市ダム（鏑市川）	107万 m^3	23万 m^3	期間放流（8～10月）
八幡谷ダム（靱井川）	74万 m^3	19万 m^3	期間放流（8～10月）
佐仲ダム（小坂川）	50万 m^3	14万 m^3	期間放流（8～10月）
藤岡ダム（藤岡川）	87万 m^3	18万 m^3	期間放流（8～10月）

流域対策

(4) 田んぼダム

○令和5年度までに2,890haの水田を対象にせき板の配布を完了しており、その機能維持を図る。

○地域内のほ場整備済み区域面積は、約19,500haであり、さらに取り組みを推進し地域の安全度を高める取り組みを継続していく。

田んぼダムとは

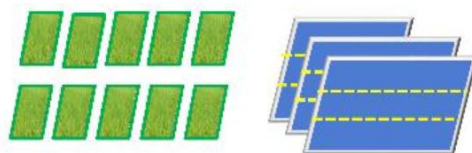
田んぼダムは、水田が有する貯水機能を利用した取組であり、大雨の際、一時的に雨水を貯留することにより下流への水量を調整し、下流域の浸水被害の軽減を図る手法

集落毎の意見交換等を踏まえ、営農者等の理解と協力を得た上で取り組んでいる。

【田んぼダム用せき板の使い方】



せき板の上に田んぼダム用せき板をのせる

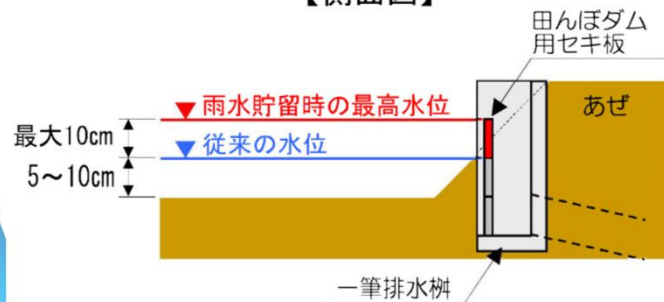


田んぼダムを実施すると・・・
田んぼ10枚（1枚1,000m²）で
25mプール約2.8杯分溜まります。
（幅12m、長さ25m、深さ1.2mの場合）

**上流で実施することで、
下流域の被害がさらに軽減できます！**



【側面図】

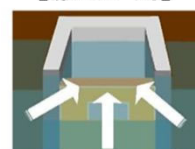


【普通の雨】



切欠から排水

【激しい雨】



一次的に水位が上がり、せき板を越流し排水



流域対策

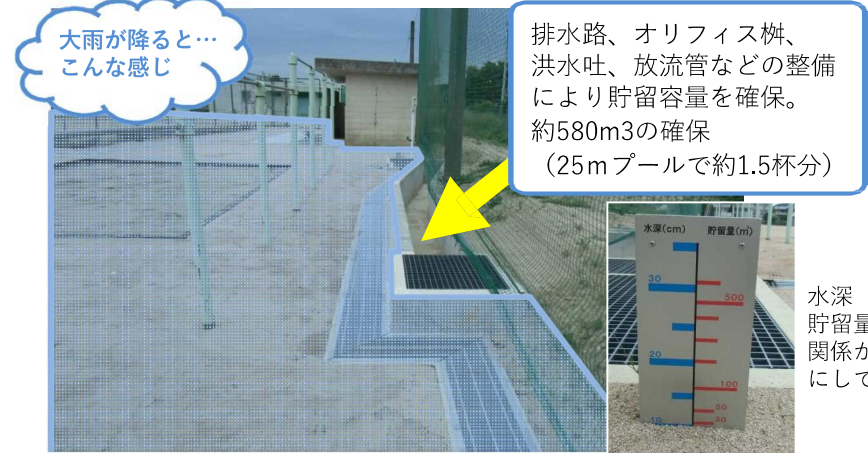
(5) 校庭貯留・公園内雨水貯留

○令和5年度までに市立学校で約17,500m³の整備を実施を完了している。

○今後も、学校、都市公園、官公庁、大規模店舗などの施設で貯留浸透施設を整備し、流出抑制効果を高める取り組みを継続していく。

【丹波市：柏原中学校】

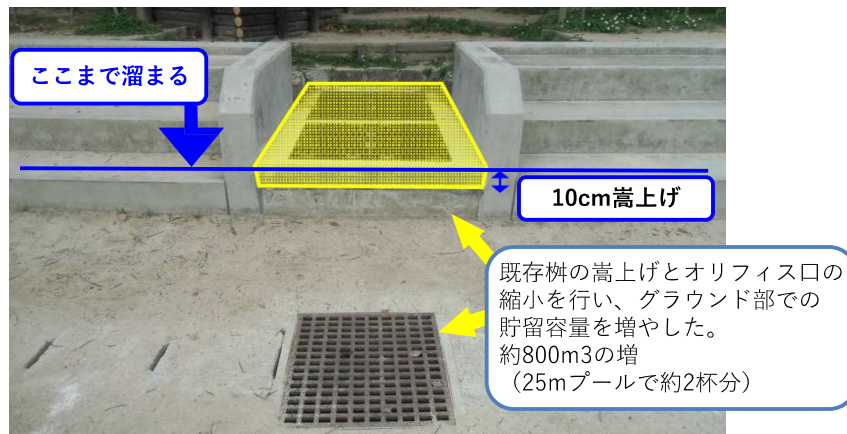
【兵庫県：兵庫県立氷上西高等学校】



加古川流域の浸水被害を軽減するため、丹波市立柏原中学校に校庭貯留施設を整備（平成29年5月完成）施設整備により、降った大雨が一度に流れ出るのを抑制し、少しずつ流すことで下流への負担を軽減する。

兵庫県立氷上西高等学校で校庭貯留施設を整備（平成29年3月完成）施設整備により、降った大雨が一度に流れ出るのを抑制し、少しずつ流すことで下流への負担を軽減する。

【兵庫県：兵庫県立丹波年輪の里】



兵庫県立丹波年輪の里（丹波市柏原町）内にあるグラウンド型既存調整池を活用した流域対策（平成29年3月完成）

流域対策

(6) 治水活用に関する啓発（ため池）

○ため池管理者に流出抑制効果について、十分な周知を図り、ため池の治水利用への取り組みを推進する。

丹波篠山市の事例

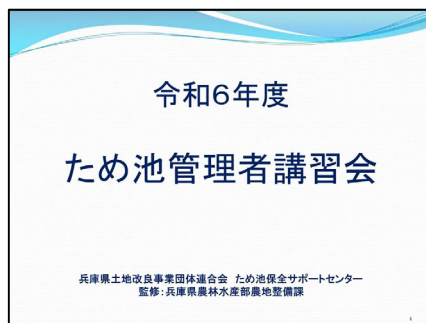
「令和6年度 ため池管理者講習会」を開催
(61名参加)

【内容】

- ・「ため池管理者マニュアル」により、「ため池の点検と保全管理」について説明
- ・「兵庫県CG/ハザードマップ（ため池決壊による浸水想定区域）について」の説明



講習会の様子



ため池管理マニュアル解説動画（令和6年度版）



多可町の事例

「令和6年度 ため池管理者講習会」を開催
(23名参加)

【内容】

- ・「ため池管理者マニュアル」により、「ため池の点検と保全管理」、「特定外来生物ナガエツルノゲイトウ」について説明
- ・「地震・大雨後の点検報告」や「管理者変更届の提出」などの要請



講習会の様子



ため池管理マニュアル（令和6年度）

流域対策

(7) 森林の整備及び保全（丹波市の取り組み）

○森林管理により、土砂流出の抑制や斜面崩壊防止の抑制を図る。

丹波市森林づくりビジョン ～丹の森林づくり～

基本理念の実現に向けて「森林の整備に関する基本方針」と「森林資源の活用と森林に関わる人づくりに関する基本方針」の2つの方向性のもとに、6つの「基本方針」を定めている。

基本方針

森林の整備に関する基本方針

源流の森林づくり

里山保全の森林づくり

経済循環の森林づくり

森林資源の活用と森林に関わる人づくりに関する基本方針

森林資源の利用拡大及び地産地消の推進

協働の輪を広げる仕組みづくりの推進

森林づくりを支える人づくりの推進

基本方針に基づく施策（※一部抜粋）

源流の森林づくり



間伐による水源涵養機能の発揮

里山保全の森林づくり



里山周辺での森林整備

経済循環の森林づくり



高性能林業機械(ハーベスタ)

森林資源の利用拡大及び地産地消の推進



山南中学校の木質化(山南地域)

協働の輪を広げる仕組みづくりの推進



丹波年輪の里での木木市(柏原地域)

森林づくりを支える人づくりの推進



林業技術向上に向けた研修

流域対策

(7) 森林の整備及び保全（多可町の取り組み）

○森林管理により、土砂流出の抑制や斜面崩壊防止の抑制を図る。

多田川流域

- ・人工林が大部分を占める
- ・その適正な保全を図る
- ・森林の多面的機能を高度に発揮する

森林経営計画

計画に基づき、路網整備や高性能林業機械の導入など集約的な施業を進め、計画的に間伐対策を推進することにより、「流域の保水力向上」に努めている。



全町的に森林の保全および保水機能の向上を図り、町内外への「木質バイオマス」エネルギーを安定的に供給するため、木質バイオマス供給センターのチップ生産能力を強化するなど、間伐促進対策等を実施



間伐実施状況



間伐材チップ



木質バイオマス
チップボイラー

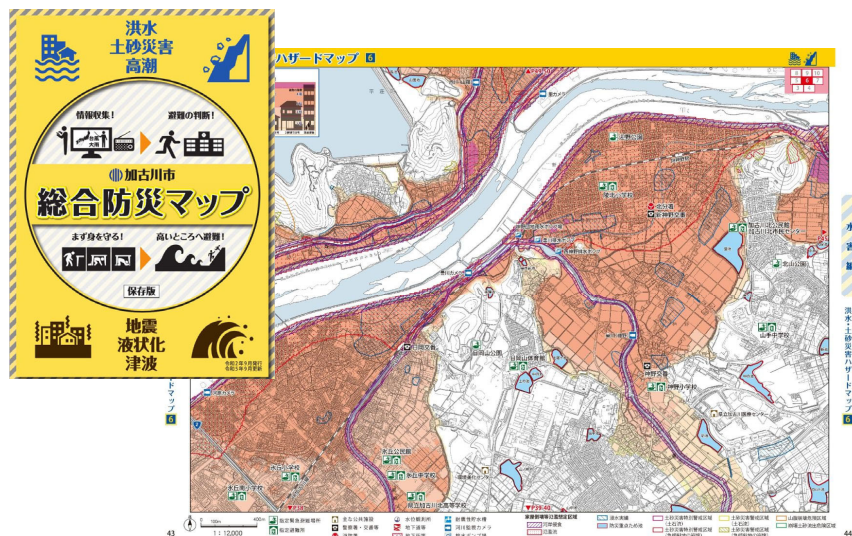


木質バイオマスチップボイラー
(ボイラー内部)

減災対策

(1) 浸水が想定される区域の指定・県民の情報の把握

- ・ハザードマップの作成・更新
- ・ハザードマップの周知（出前講座の実施）
- ・内水浸水ハザードマップの作成・周知
- ・災害を伝える



加古川市総合防災マップ（令和5年に更新）
（防災マップの作成・更新）

KOBE 神戸市情報マップ Kobe City Information Map



神戸市情報マップ（神戸市HP）
（内水浸水ハザードマップの作成・周知）



出前講座

防災出前講座（高砂市HP）
（防災マップの周知）



まち歩き



避難所の案内表示板の事例（加古川市内）
（災害を伝える）

減災対策

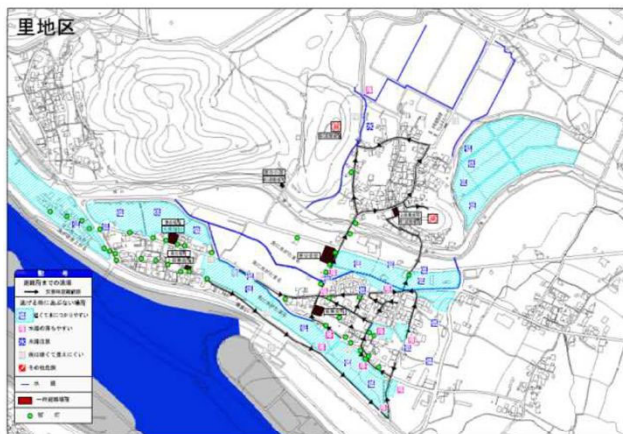
(3) 浸水による被害の軽減に関する学習

- ・防災リーダーの育成・地域防災力強化の強化
- ・マイ避難カード作成支援
- ・手作り防災マップの作成支援



加古川市防災士学習会

加古川市防災士学習会
(防災リーダーの育成・地域防災力強化の強化)



加古川市域で作成したマイ防災マップ (姫路河川国道事務所HP)
(手作り防災マップの作成支援)

高砂市マイ避難カード作成支援動画
「マイ避難カードを作成しよう」

マイ避難カード を作成しよう

高砂市役所 危機管理室

みんなで話し合いを

・マイ避難カードは災害時の行動をあらかじめ決めておくこと (特に避難スイッチが重要)

- ①話し合うことで、より良いものへ
- ②新たな発見があることも

ワークショップ型でマイ避難カードを作成する際は、出前講座をご利用ください。

マイ避難カード		〈浸水想定〉		〈土砂災害〉	
1 自宅の危険度まとめ	計画規模降雨	想定最大規模降雨	あり	なし	
	0.5~3.0m	3.0~5.0m			
2 いつ避難スイッチがどうなったら?	避難行動 1	避難行動 2			
	大雨警報が出たとき	避難指示が出たとき			
どこに行先は?	自宅の2階	指定緊急避難場所: 荒井小学校			
どうやって帰る?何を?何をもって?	指定緊急避難場所にもっていく荷物を用意する、家族と一緒に	用意した荷物をもって、家族と一緒に歩いて			

マイ避難カード作成支援 (高砂市HP)

減災対策

(4) 浸水による被害の軽減のための体制整備

- ・水防活動等への支援
- ・MIZBEステーションの整備
- ・円滑な避難態勢の整備
(避難所入口の看板の設置)



中学生が消防活動を体験（スクラムハート事業：多可町）
(水防活動等への支援)



災害時避難場所の標識（播磨町）
(円滑な避難態勢の整備)



小野市（MIZBEステーション整備イメージ（案））

- 【概要】加古川中流域における大規模な堤防決壊時に必要となる資機材等の整備、緊急復旧活動など迅速な対応を図るための拠点整備を促進する。
- 【整備内容】防災公園、交流施設、ヘリポート、備蓄資材置場、作業ヤード等
- 【整備規模】約7,700㎡



こいのぼりの展示



田んぼアート

- 【概要】拠点施設を中心として「かわ」と「まち」が連携した様々なソフト事業を推進することで、平常時における地域活性化や賑わい創出を図るとともに、川への関心や地元への愛着を持ってもらう。
- 【内容】地元園児が作成したこいのぼりの展示(5月)田んぼアートの実施(6～10月)地元小学生たちによる稲刈り体験(10月)など

MIZBEステーションの整備(小野市、姫路河川国道事務所)
(水防活動等への支援)

減災対策

(5) 訓練の実施

稲美町防災訓練

大規模地震が発生したことを想定し、町と防災関係機関、自治会、自主防災組織などが連携した防災訓練を実施します。

訓練の見学は自由ですので、ぜひお立ち寄りください。

と き 10月29日(日)
9:30~(小雨決行)

と ころ 加古大池管理棟付近一帯

訓練内容 避難所開設訓練
ライフライン応急給水訓練
一斉放水訓練
展示・啓発コーナーなど

その他 訓練会場には駐車場がありません。
徒歩・自転車などでお越しください。

問 合 先 危機管理課 防災・消防係
☎492-9168



稲美町防災訓練

(6) 浸水による被害からの早期の生活の再建 ・フェニックス共済の加入促進

兵庫県が実施する安心の制度

フェニックス共済

【兵庫県住宅再建共済制度】

小さな負担で、大きな安心。

年額 **5,000円** の掛金で
最大 **600万円** の給付!

自然災害で被災した住まいの建築・購入・補修に備える

- 1 地震・津波・豪雨・台風・地すべり・洪水など、あらゆる自然災害による被害が対象です。
- 2 住宅の築年数・規模・構造等に関係なく、定額負担で定額給付です。
- 3 地震保険・他の共済に加入していても加入でき、給付が受けられます。

フェニックス共済 +

兵庫県 公益財団法人 兵庫県住宅再建共済株式会社
☎078-371-1000
URL: <https://www.phoenixkyo.jp>

地域	令和6年3月末	
	加入戸数	加入率
東播磨	25,656	11.4
北播磨	11,050	13.6
丹波	4,437	13.2
地域全体	41,143	12.1
県内全体	166,892	9.4

フェニックス共済の加入促進



兵庫県